

令和 元 年度

エ コ ア ク シ ョ ン 21

# 環 境 活 動 レ ポ ー ト



2019年4月～2020年3月

取組業者名 **株式会社早木工業**

---

作 成 者

加藤 江理子

発 行 日

2020年5月21日

# 目 次

1	環境レポート表紙	P	1/14
2	目次	P	2/14
3	事業活動の概要	P	3/14
4	環境方針	P	4/14
5	組織図	P	5/14
6	環境目標とその実績	P	6/14
7	環境活動計画の内容	P	7/14
8	環境活動の取組結果の評価	P	8/14
9	環境関連法規制への違反、訴訟等の有無	P	11/14
10	代表者による全体の評価と見直し	P	11/14
11	代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果一覧表	P	12/14
12	次年度の取組み内容	P	14/14

### 3 事業活動の概要

事業者名及び代表者名

株式会社 早木工業  
代表取締役 早木 康満

所在地

〒933-0133 富山県高岡市太田 4 7 6 7

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先（電話番号等）

責任者 : 早木 雅人

連絡先 : 0766-44-5500

担当者 環境事務局 : 加藤 江理子

連絡先 : 同 上

事業内容

特定建設業 許可番号 富山県知事 許可 第7578号

土木工事、とび・土工、石工事、鋼構造物工事、舗装工事、  
浚渫工事等

令和元年度の事業の規模（平成31年度）

売上高 414百万円／年

受注件数 10件／年

従業員 13名

自己所有の有無

敷地面積（事業場） 1817.98 m<sup>2</sup> 内 961.00 m<sup>2</sup> 借地

事務所床面積 409.08 m<sup>2</sup> 内 276.86 m<sup>2</sup> 借地

倉庫床面積 409.08 m<sup>2</sup> 内 276.86 m<sup>2</sup> 借地

駐車場面積 1408.90 m<sup>2</sup> 内 551.92 m<sup>2</sup> 借地

資材置場 3636.00 m<sup>2</sup> 内 3138.00 m<sup>2</sup> 借地

事業組織

枠内：認証・登録対象組織

本社（事務所）

全 13名

# 環境方針

## 環境理念

当社の所在は海岸近くに位置し、青い海と緑豊かな二上山に囲まれています。この豊かな環境を維持し、守っていくことが当社の使命であると思っています。そのためには、建設工事の分野で環境対策を講じ、地域社会に貢献していくことが、今こそ必要であり施工品質の向上に努め、地球環境の保全に配慮して行動します。

## 環境行動指針

当社は、富山県の高岡市を中心とした公共事業による建設業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、従業員と協力し、EA21環境マネジメントシステムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 二酸化炭素排出量・削減の推進（自社における削減）
  - ☆ 事業所及び建設現場内の整理・整頓・清潔・清掃に留意します。
  - ☆ 事業活動に於ける電力・ガソリン・軽油などの削減による二酸化炭素排出量の低減に努めます。
2. 廃棄物排出量削減の推進
  - ☆ 事業所及び建設現場から出る廃棄物を最小限にするため、分別を推進します。
3. 総排水量削減の推進
  - ☆ 事業所内で使用する使用水量の削減により、総排水量の削減に努めます。
4. グリーン購入の推進
  - ☆ 省資源のために、グリーン購入を積極的に推進します。
5. 自らが施工・販売・提供する製品及びサービス
  - ☆ 建設機械等の自主点検整備を実施し、機械油等の漏出の低減を推進します。
  - ☆ 環境活動の社会貢献を推進します。
6. 環境関連法規制等の遵守
  - ☆ 環境関係法規制等を遵守することを誓約します。

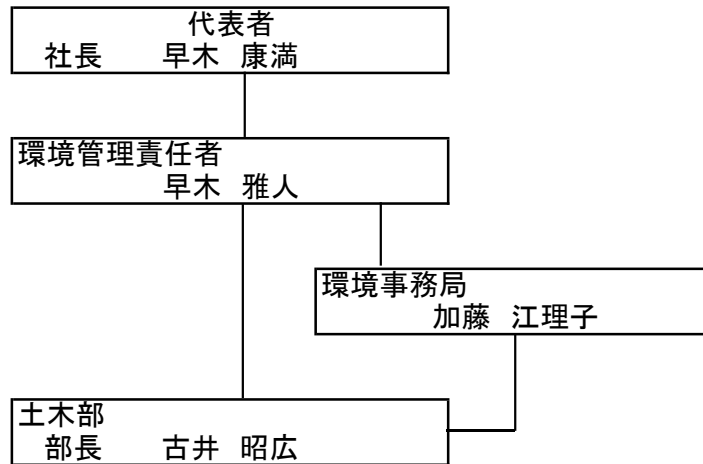
2011年10月28日 制定

2019年12月 2日 改訂

株式会社 早木工業

代表者 早木 康満

株式会社早木工業 環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する総括責任</li> <li>環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間能技術者を用意</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知</li> <li>環境目標の設定を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>法規制等の要求事項登録簿を承認</li> <li>環境活動実施計画書を承認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者、EA21推進会議の事務局</li> <li>環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>「環境関連法規等チェックリスト」の作成</li> <li>環境目標・環境活動実施計画書原案の作成</li> <li>環境活動実施計画の実績集計</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
土木部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>土木部における環境経営システムの実施</li> <li>土木部における環境方針の周知</li> <li>土木部の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>土木部に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>土木部の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録</li> <li>土木部の問題点の発見、是正、予防処置</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>EA21について決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 6 環境目標とその実績

株式会社早木工業における2008年度から2015年度までの実績を自己チェック等により把握し、その平均値を基準年実績値としました。2017年度から2019年度までの目標を下記の通り設定して環境活動に取り組んでいます。

尚、このレポートでは、令和元年度（2019年4月～2020年3月まで）の運用実績について取りまとめました。（青字が当該年度分）

方針	取組項目	年度 (単位)	基準年	2017年度	2018年度	2019年度
			(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
事業所及び建設現場内の整理・整頓・清潔・清掃に留意します。事業活動に於ける電力・ガソリン・軽油などの削減による二酸化炭素排出量の低減に努めます。	電力消費量の削減	削減率 %		-10.0%	-13.0%	-15.0%
		消費量(KW)	38243.9	34419	33272	32507
		C02排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	24476.1	22028.5	21294	20805
	ガソリン消費量の削減	削減率 %		-10.0%	-13.0%	-15.0%
		消費量(L)	14487.7	13039	12604	12315
		C02排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	33635.5	30271.8	29263	28590
	軽油消費量の削減	削減率 %		-10.0%	-13.0%	-15.0%
		消費量(L)	32713.2	29442	28460	27806
		C02排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	85850.6	77265.5	74690	72973
	灯油消費量の削減	削減率 %		-10.0%	-13.0%	-15.0%
		消費量(L)	2583.5	2325	2248	2196
		C02排出量(kg-CO <sub>2</sub> )	6437.9	5794.1	5601	5472
	二酸化炭素排出量の削減 (原価単位)	削減率 %	—	-10.0%	-13.0%	-15.0%
		C02排出量(kg/百万円)	6743.4	6069.1	5866.8	5731.9
事業所及び建設現場から出る廃棄物を最小限にするため、分別を推進します。	分別及びリサイクルの推進	廃棄物のリサイクル率 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0
建設機械等の自主点検整備を実施し、機械油等の漏出の低減を推進します。	油等の漏出の防止	油等漏洩件数 (件数以下/年)	2	2件以下	2件以下	2件以下
事業所内で使用する使用水量の削減により、総排水量の削減に努めます。	事業所利用水の節水	削減率 % 水使用量 (L)	— 148.3	-7.0% 138.0	-8.0% 136.5	-9.0% 133.5
省資源のために、グリーン購入を積極的に推進します。	再生資材等の環境配慮製品の情報を収集する	グリーン購入件数 (件数以上/年)	12	12件以上	12件以上	12件以上
環境活動の社会貢献を推進します。	環境に配慮した社会貢献の推進	社会貢献件数 (件数以上/年)	10	10件以上	10件以上	10件以上

※ 二酸化炭素排出係数は、『北陸電力 排出係数 0.64』を使用する。

- 1 電力使用量及び燃料使用量は、総量で管理する。
- 2 廃棄物排出量は、一般廃棄物及び産業廃棄物に対しての総排出量で管理する。
- 3 水使用量については、事務所における水使用量の削減について実施する。
- 4 グリーン購入は、事務用品及び現場での資材について実施する。
- 5 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上のために3S活動（整理、整頓、清掃）に取り組む

## 7 主要な環境活動計画の内容

方針	取組項目	活動計画の内容	責任部門
事業所及び建設現場内の整理・整頓・清潔・清掃に留意します。事業活動に於ける電力・ガソリン・軽油などの削減による二酸化炭素排出量の低減に努めます。	電力消費量の削減	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理（夏季28℃±1℃）	事務部 加藤江理子
	ガソリン消費量の削減	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ	土木部 古井昭広
	軽油消費量の削減		
	灯油消費量の削減	③ ストープの温度管理（冬季20℃±1℃）	
事業所及び建設現場から出る廃棄物を最小限にするため、分別を推進します。	分別及びリサイクルの推進	廃棄物 ① 使用済みコピー用紙を再利用する。無駄な資機材を購入しない。 ② 発生する廃棄物を自治体ルールに準じ適正に分別する。 ③ 分別された廃棄物の2R推進活動を展開する。（廃品回収への協力や回収業者に持ち込む。）残余資材のリユース・リサイクルを徹底する。 ④ 建設廃棄物の分別及び再資源化を推進する。	事務部 加藤江理子
建設機械等の自主点検整備を実施し、機械油等の漏出の低減を推進します。	油等の漏出の防止	① 年次、月例、日常の点検を確実に実施して、不意の漏出を防止する。	土木部 古井昭広
事業所内で使用する使用水量の削減により、総排水量の削減に努めます。	事業所利用水の節水	① 水洗トイレの水使用量を減らす。 ② 水を流しながらの洗い物はしない。	事務部 加藤江理子
省資源のために、グリーン購入を積極的に推進します。	再生資材等の環境配慮製品の情報を収集する	① 積極的に環境配慮製品を提案する。	土木部 古井昭広
環境活動の社会貢献を推進します。	環境に配慮した社会貢献の推進	① 各受注現場につき1件の活動を計画、実施する。	土木部 古井昭広